

TORO®

安全ケージキット
Groundsmaster® 4300 および Reelmaster® 5010 シリーズトラクション
ユニット 2 柱式 ROPS エクステンション搭載機用
モデル番号03616

取り付け要領

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

このキットは、2 柱式 ROPS エクステンションキットモデル 03611 専用です。

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行います。
左サイドパネル	1	
右サイドパネル	1	
下部サポート短い方	2	
上部サポート長い方	4	
チャネルマウント	2	
左後パネル	1	
右後パネル	1	
下後パネル	1	
上後パネル	1	
下左パネル	1	
下右パネル	1	
キャリッジボルト $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}$ "	4	ケージを組み付けます。
フランジナット $\frac{1}{4}$ "	4	
左ドアマウントアセンブリ	1	
右ドアマウントアセンブリ	1	
スペーサ	12	
左ドアアセンブリ	1	
右ドアアセンブリ	1	
握りハンドル	1	
ボタンヘッドねじ $5/16 \times \frac{3}{4}$ "	84	
フランジナット $5/16$ "	103	
取り付けブラケット	2	
キャリッジねじ $\frac{3}{8} \times \frac{7}{8}$ "	2	
フランジナット $\frac{3}{8}$ "	2	
ジャムナット	2	
ピンガード	2	
カム	2	ラッチピンを組み付けます。
スラストワッシャ	4	
ラッチピン	2	
必要なパーツはありません。	—	ラッチピンを調整します。
必要なパーツはありません。	—	ドアの調整を行います。



内容	数量	用途
サポートマウント	1	
ボールスタッド	4	
ガス充填スプリング	2	ガススプリングを取り付けます。
ボタンヘッドねじ 5/16 x 3/4"	4	
フランジナット 5/16"	12	
デュアルタブマウント	1	
サイドタブマウント	2	
トップタブマウント	1	
リベット	6	
下部ウインドシールドアセンブリ	1	
上部ウインドシールドアセンブリ	1	ウインドシールドを取り付けます。
ショルダーボルト 5/16 x 1 1/2"	13	
バックアップワッシャ	13	
ゴム製ブッシュ長さ 0.31"	13	
ゴム製ブッシュ長さ 0.56"	13	
フランジナット 5/16"	13	
必要なパーツはありません。	-	組み立てを完了します。

マシンの準備を行う

1. 平らな場所に駐車し、駐車ブレーキを掛け、カッティングユニットを降下させ、エンジンを停止し、キーを抜き取る。
2. ROPS にランプが取り付けられている場合には、ランプとその取り付け具を外す。
注 外したランプなどは後で取り付けます。
3. 2 柱式 ROPS が延長されている場合は、ROPS ライトの取り付けに使用しているサイドパネルを外す。
注 対応する金具類は保管してください。
4. シートアセンブリを一番前側の位置にセットする。

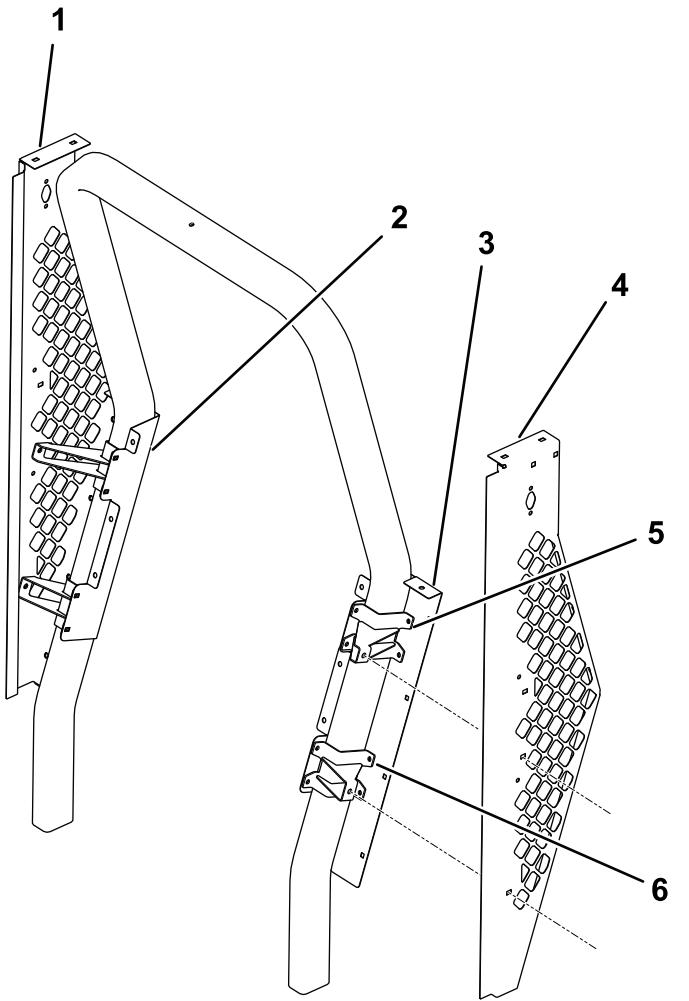
ケージを組み付ける

以下の作業については、[図 8](#)を参照のこと。

注 全部のパーツを仮止め状態にする。キットの組み付けが終了したら、全部の固定具を本締めする。

- ボタンヘッドねじ $5/16 \times 3/4"$ とフランジナット $5/16"$ で、左右のサイドパネルを取り付ける[図 1](#)。

注 パネルを取り付けるパネル取り付け穴にあるキャリッジねじを使用する。



- 右サイドパネル
- 右後パネル
- 左後パネル
- 左サイドパネル
- 上側サポート長い
- 下側サポート短い

- 上側サポート2個と下側サポート2個を、左後パネルと右後パネルと共に取り付けるボタンヘッドねじ $5/16 \times 3/4"$ とフランジナット $5/16"$ を使用する[図 1](#)。

注 ケージの外からナットにアクセスできないように、キャリッジねじを取り付ける。

- 下側の後部パネルを取り付けるボタンヘッドねじ $5/16 \times 3/4"$ とフランジナット $5/16"$ を使用[図 2](#)。

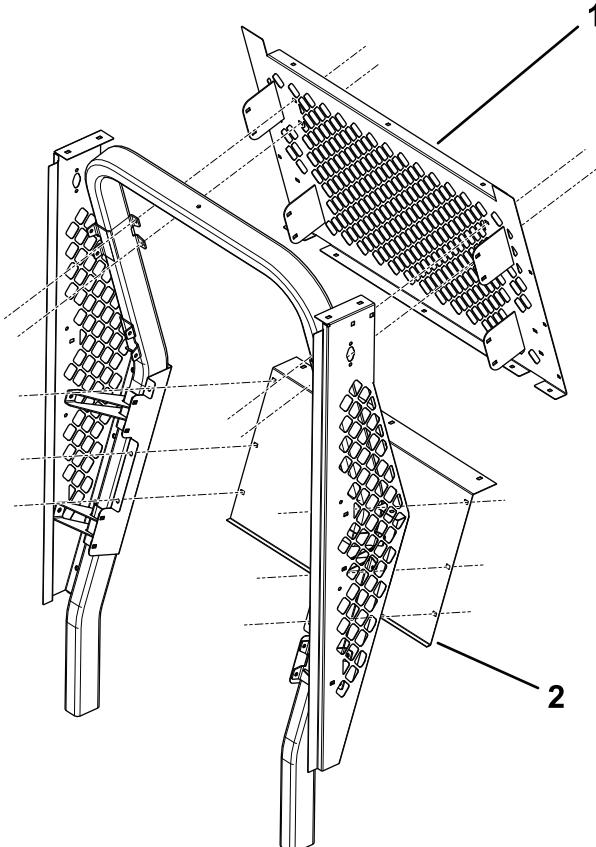


図 2

- 上後スクリーン
- 下後パネル
- 上側の後部スクリーンを取り付けるボタンヘッドねじ $5/16 \times 3/4"$ とフランジナット $5/16"$ を使用[図 2](#)。
- 上側の後部スクリーンを上方に跳ね上げて2柱式ROPS延長キットの後ルーフマウントの下にくるようにしてください。
- キャリッジねじ $3/8 \times 7/8"$ とフランジナット $3/8"$ 、およびトラクションユニットと2柱ROPSエクステンションキットのボルトは、下側の左右のパネルの取り付けに使用する[図 3](#)。

6. 左下側パネルと右下側パネルの底辺部を固定するキャリッジねじ $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}"$ 2 本とフランジナット $\frac{1}{4}"$ 2 個を使用図3。

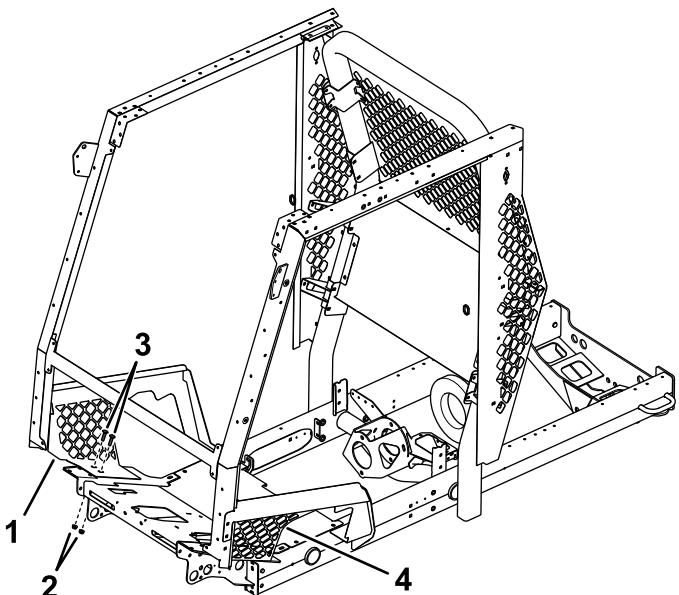


図 3

- 1. 下右パネル
- 2. ナット($\frac{1}{4}"$)
- 3. キャリッジねじ $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}"$
- 4. 下左パネル

7. ボタンヘッドねじ $5/16 \times \frac{3}{4}"$ とフランジナット $5/16"$ は左右のドアマウントアセンブリの取り付けに使用する図4と図5。

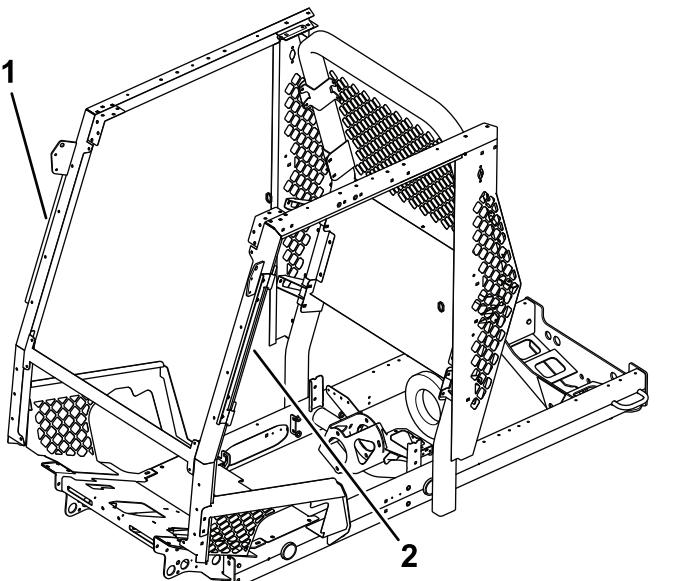


図 4

- 1. 右ドアマウントアセンブリ
- 2. 左ドアマウントアセンブリ

8. ドアマウントアセンブリそれぞれにスペーサを2個1個は上側ヒンジピンに、もう1個は下側ヒンジピンに取り付ける図5を参照。

注 ドアのピンラッチが合わない場合、ワッシャを追加または減らしてドア位置を調整してください。

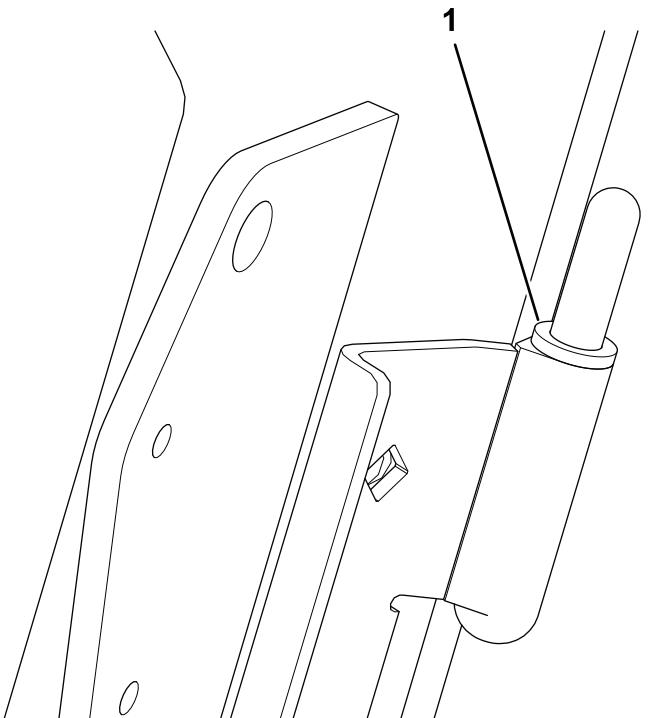


図 5

- 1. スペーサ

9. 各ドアを取り付けるドアのヒンジをヒンジピンに取り付ける図 6。

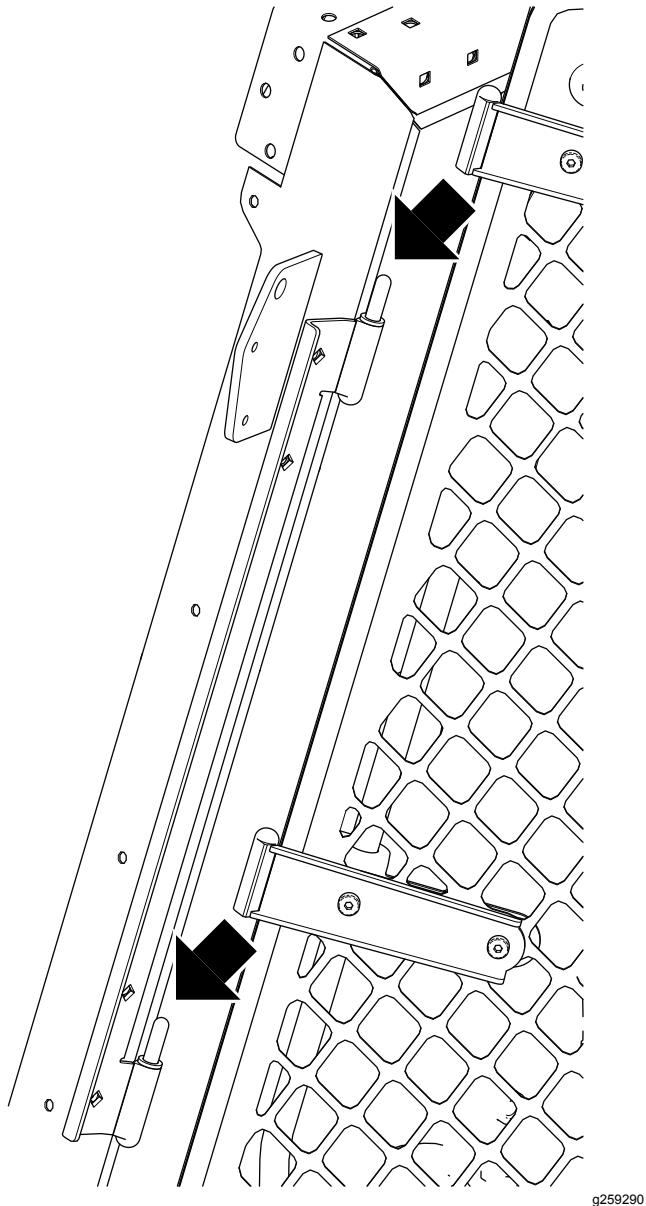


図 6

10. ボタンヘッドねじ $5/16 \times \frac{3}{4}''$ とフランジナット $5/16''$ で、左側サイドパネルにハンドルを取り付ける図 7。

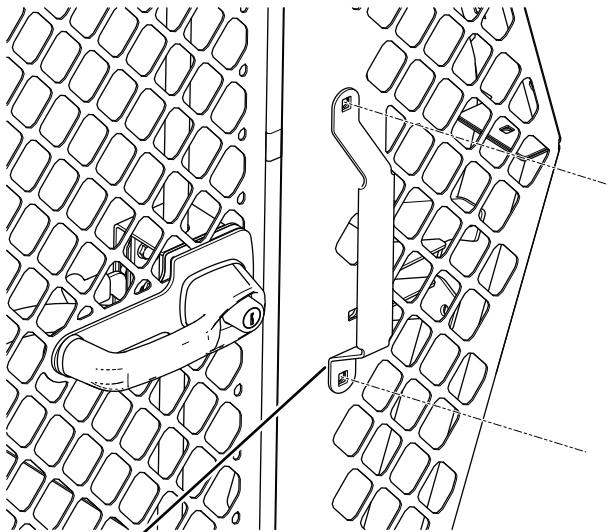


図 7

1. 握りハンドル

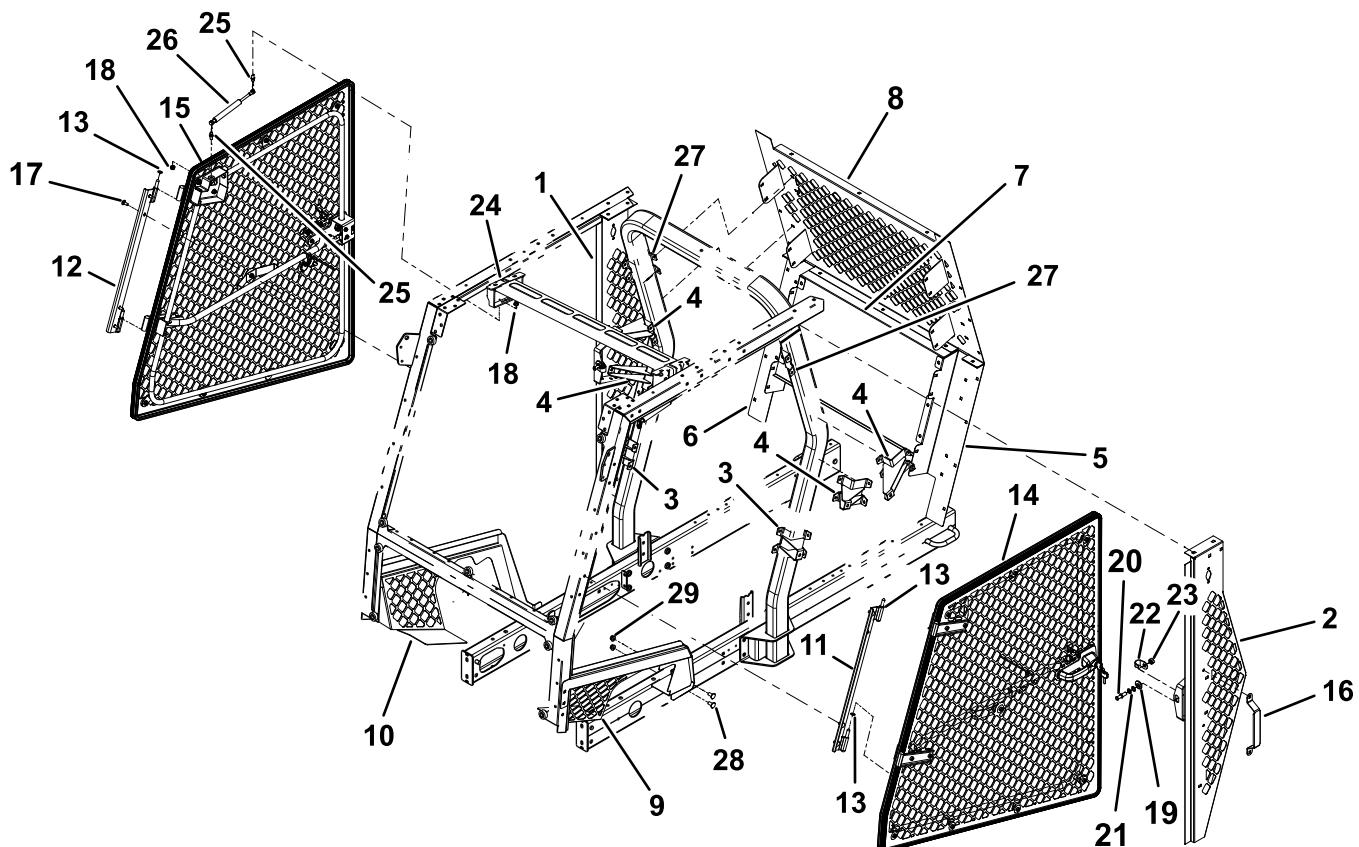


図 8

- | | | | |
|------------|------------------|--|--|
| 1. 右サイドパネル | 9. 下左パネル | 17. ボタンヘッドねじ $5/16 \times \frac{3}{4}$ " | 25. ボールスタッド |
| 2. 左サイドパネル | 10. 下右パネル | 18. フランジナット $5/16$ " | 26. ガス充填スプリング |
| 3. 下部サポート | 11. 左ドアマウントアセンブリ | 19. カム | 27. 取り付けブラケット |
| 4. 上部サポート | 12. 右ドアマウントアセンブリ | 20. ラッチピン | 28. キャリッジねじ $\frac{3}{8} \times \frac{7}{8}$ " |
| 5. 左後パネル | 13. スペーサ | 21. スラストワッシャ | 29. フランジナット $\frac{3}{8}$ " |
| 6. 右後パネル | 14. 左ドアアセンブリ | 22. ピンガード | |
| 7. 下後パネル | 15. 右ドアアセンブリ | 23. ジャムナット | |
| 8. 上後パネル | 16. 取っ手 | 24. スプリングマウント | |

g264708

ラッチピンを組み付ける

1. コントロールコンソールが一番内側の位置ににセットされていることを確認する。
2. 図 9に示すように、ラッチピンのカムをストライカプレートの開口部に合わせて取り付ける。

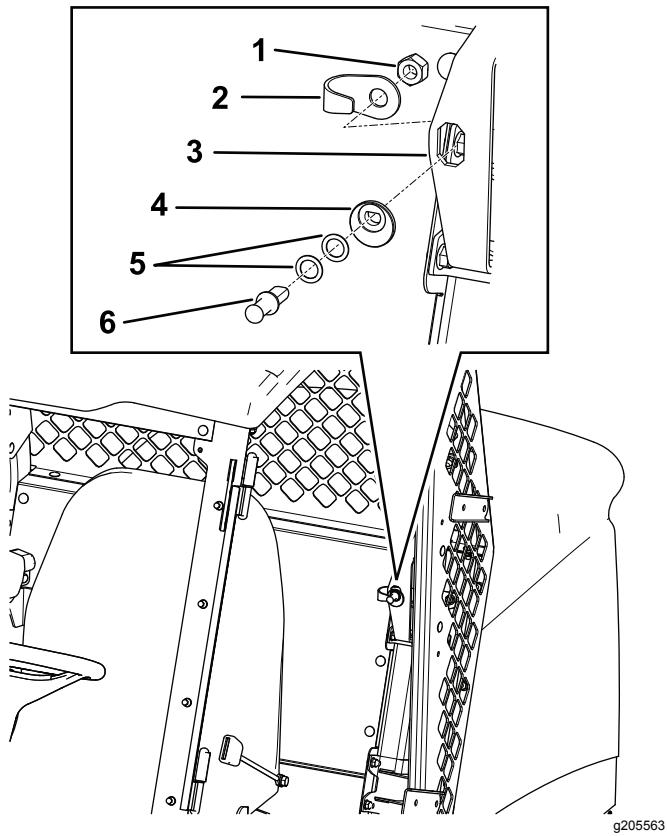


図 9

3. ラッチピン最初はワッシャをつけずにラッチピンのカムに差し込む(図 9)。
- 注 ラッチピンがドアラッチの中央に来ない場合には、スラストワッシャを1-2枚入れる。
4. ラッチピンとジャムナットを、ストライカプレートの背面に合わせて取り付ける図 9。
5. ジャムナットをラッチピンに手締めする図 9。

ラッチピンを調整する

1. ラッチピンを、レール上のラッチピン取り付けブラケットの中央に合わせる(図 10)。

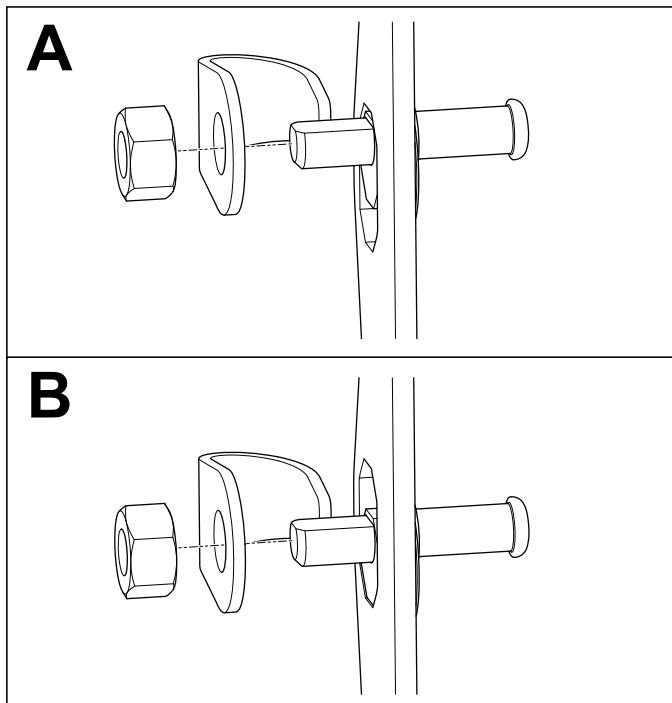


図 10

2. ドアを完全に閉じて、ラッチピンがドアラッチのどこに当たるかを調べる。

注 ラッチピンがドアラッチに完全に嵌らない場合は、ラッチピンのカムとラッチピンとの間にスラストワッシャを1-2枚入れる。

- ドアを完全に閉めて、バブルシートからキャブレルのシール面までの高さを測り、この高さが図11のようにならなければ調整する。

注 高さが所定範囲を超えている場合には、ラッチピンのカムを45° キャブの内側に向けて回転させて高さを範囲内に収めてください。高さが所定範囲未満の場合には、逆方向に回転させて修正してください。

注 ラッチピンはひとりでに中央に收まります。

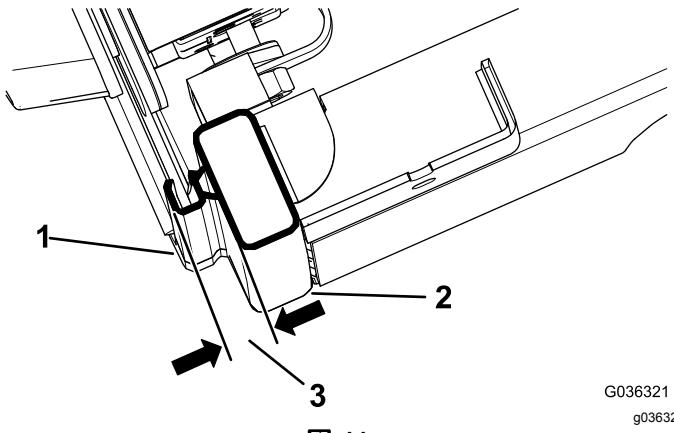


図11

- | | |
|------------|---------------|
| 1. バブルシール | 3. 1.9-2.2 cm |
| 2. キャブのレール | |

- ラッチピンが 1.9-2.2 cm に収まつたら、図11のようにジャムナットを締め付ける。

ドアを調整する

- 上下にスライド調整ができる程度までドアラッチのピンをゆるめる。
- ラチエットストラップの一方の端をフレームのレールに、もう一方の端をドアのハンドルに取り付ける図12。

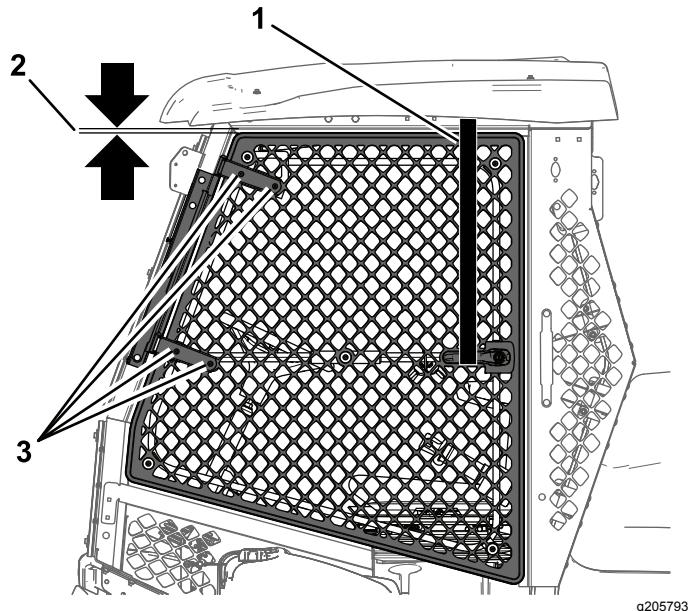


図12

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. ラチエットストラップ | 3. ボルトとナットドアヒンジ |
| 2. 1.3 cm | |

- ドアを閉める。
- ドアヒンジのボルト4本とナット4個をゆるめる図12。
- ラチエットストラップを締めてドアを引き上げる。ドアと、フレームとの間のすきまを 13 mm に調整する。
- ドアヒンジとドアラッチピンのボルトとナットを締め付ける。
- ラチエットストラップを取り外す。
- もう一方のドアにも同じ作業を行う。

注 ドアの調整を行うとラッチの整列が合わなくなることがあります。必要に応じてスラストワッシャを追加してください ラッチピンを組み付ける(ページ7)を参照。

ガススプリングを取り付ける

- ポートマウントの各サイドを取り付けるボタンヘッドねじ $5/16 \times \frac{3}{4}$ "2本とフランジナット $5/16$ "2個を使用する図13を参照。

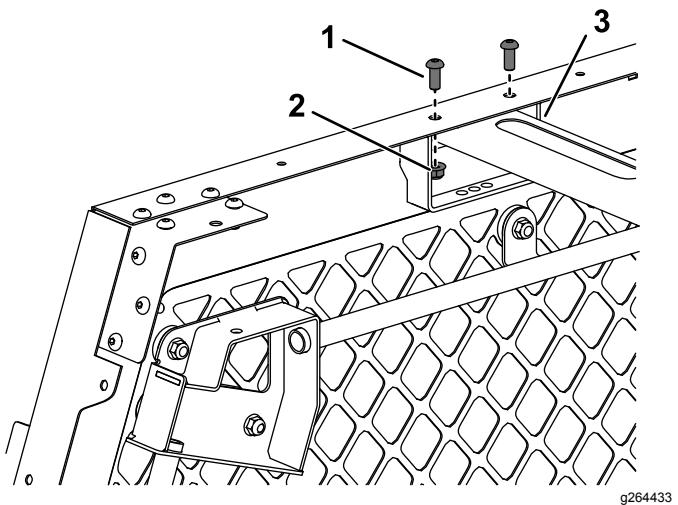


図13

- ボタンヘッドねじ $5/16 \times \frac{3}{4}$ "
- ナット $5/16$ "
- サポートマウント右側
- スプリングをドアケージアセンブリとスプリングマウントの一一番前の穴に固定するボールスタッド2本、フランジナット $5/16$ "2個を使用する図14。

注 スプリングを取り付けるシリンダ側幅広をドアに、ピストン側幅狭をスプリングマウントに取り付ける。

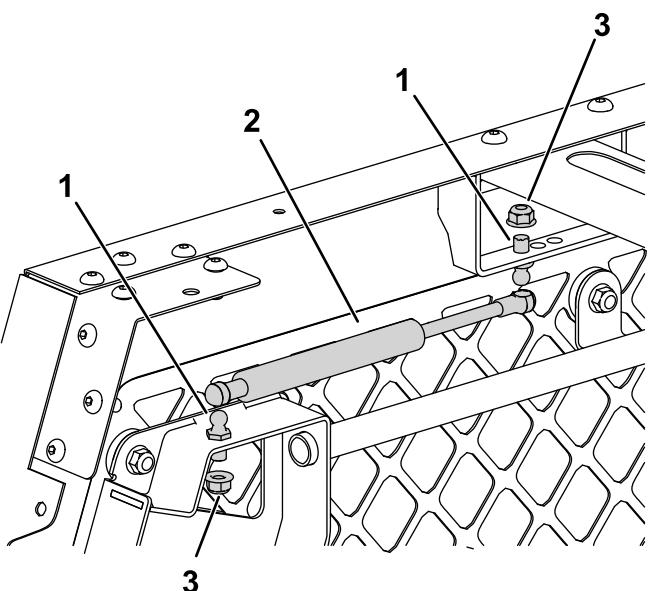


図14

- ボールスタッド
- スプリング
- フランジナット $5/16$ "

ウインドシールドを取り付ける

注 以下の作業については、図15と図16を参照のこと。

- ROPS上の上下のウインドシールドフレームの間にデュアルタブマウントを取り付ける。

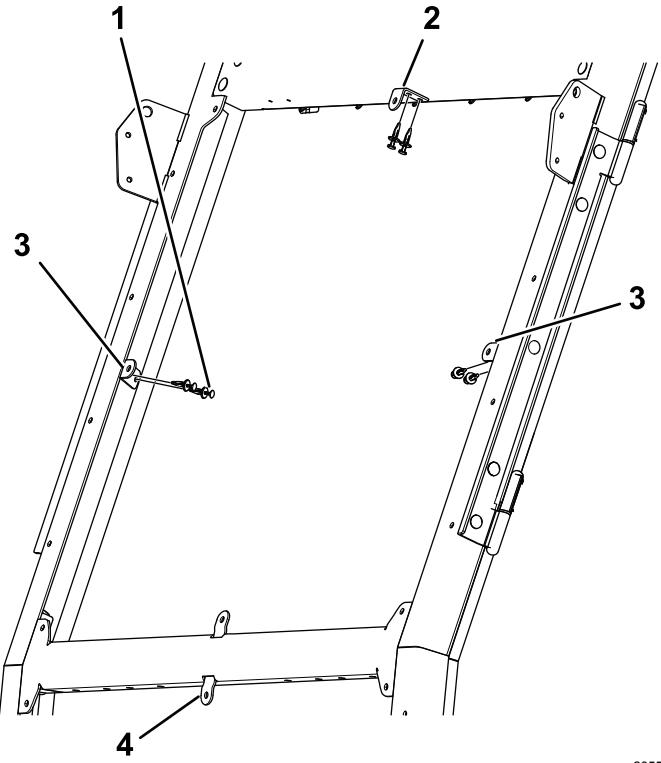


図15

- リベット6本
- トップタブマウント
- サイドタブマウント
- デュアルタブマウント
- サイドタブマウント2個を、2柱ROPSエクステンションのピラーカバーの穴に取り付ける。
- トップタブマウントを、2柱ROPSエクステンションの前パネルの穴に取り付ける。
- 上下のウインドシールドアセンブリを固定するボルト $5/16 \times 1\frac{1}{2}$ "13本、バックアップワッシャ13枚、ゴム製ブッシュ長さ0.31"13個、ゴム製ブッシュ長さ0.56"13個、フランジナット $5/16$ "13個を使用する。

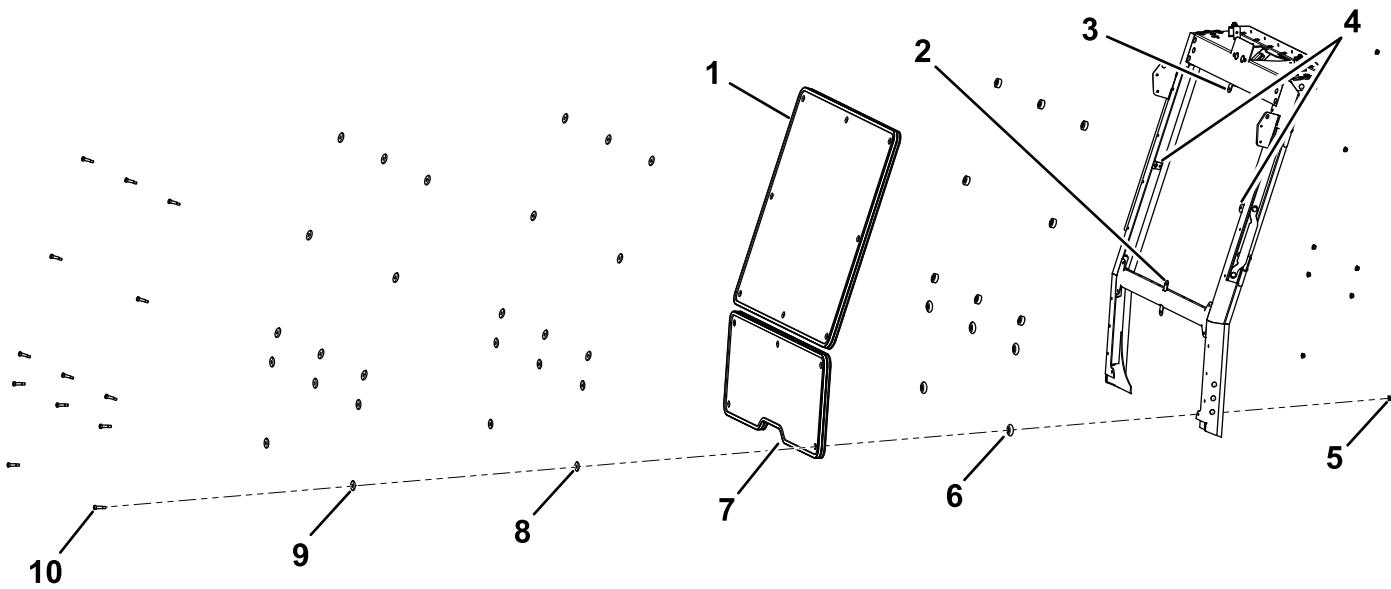


図 16

g205561

- | | | |
|---------------|-------------------------------|--|
| 1. 上部ウインドシールド | 5. フランジナット $\frac{3}{8}$ "-18 | 9. バックアップワッシャ |
| 2. デュアルタブマウント | 6. ゴム製ブッシュ長さ 0.56" | 10. ショルダボルト $5/16 \times 1\frac{1}{4}$ " |
| 3. トップタブマウント | 7. 下部ウインドシールド | |
| 4. サイドタブマウント | 8. ゴム製ブッシュ長さ 0.31" | |

組み立てを完了する

1. ボルトやナットが本締めされていることを確認する。
2. 先ほど外したライトなどをすべて左右のパネルに取り付ける。

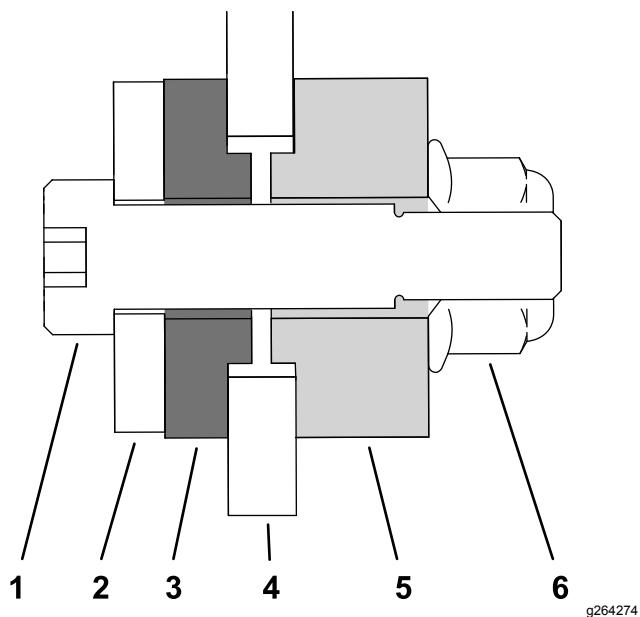


図 17

g264274

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. ボルト | 4. ウиндシールド |
| 2. ワッシャ | 5. ゴム製の厚いブッシュ |
| 3. ゴム製の薄いブッシュ | 6. ナット |

メモ



Count on it.